

銅山だより

No. 64

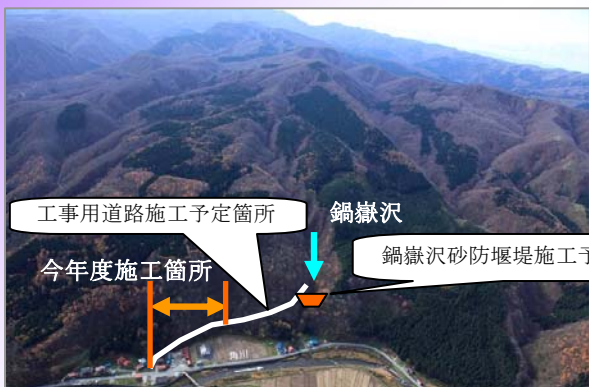
発行 平成22年5月
国土交通省 東北地方整備局
新庄河川事務所

銅山川砂防出張所



平成22年度の工事紹介

鍋嶽沢砂防えん堤工事用道路工事



中沢地内の鍋嶽沢に土石流対策として砂防堰堤を施工するために必要な工事用道路の工事を施工していきます。今年度からの新規工事箇所です。



横道沢第五砂防えん堤改築工事



横道沢において既存の砂防堰堤を改築し、完成後に堆積する土砂による横道沢地区の地すべり活動抑止効果や、流出土砂の調整効果をさらに高める工事を今年度も施工していきます。

赤砂第八砂防えん堤工事



赤砂川上流部の大規模地すべり性崩壊地（昭和51年発生）の脚部保護及び流出土砂の調整（下流部の土石流の危険度を低下させる）を目的とした砂防堰堤の建設工事を継続します。主堰堤のほか、副堰堤の工事も進んでいます。今年度中に堰堤を完成させる予定です。

豊牧地すべり豊牧地区対策工事

豊牧地すべり防止区域内の老朽化した排水側溝のリフレッシュ（入替）等を行う工事を実施する予定です。

銅山川・角川流域の安全と発展のため、今年度も事業に取り組んでまいります。近隣住民の皆様には、工事中は何かとご不便な点もあろうかと思いますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



6月は土砂災害防止月間です!!

国土交通省では、梅雨や台風シーズンを前に皆さんに土砂災害に対する関心と知識を深めて頂くため、6月を「土砂災害防止月間」としています。

土砂災害の前ぶれに注意しましょう。

雨が降りつづいているのに、川や沢の水が減る



石や岩や木などによって、上流の川や沢がせき止められていて、まもなく土石流がおそってくるおそれがあります。

川の流れがにごり、木が流れてくる



すでに上のほうで土石流が出ているおそれがあります。

斜面から水がわき出る



斜面がゆるんでいて、大きく崩れるおそれがあります。

地面にひび割れができる



地すべりが始まっているおそれがあります。

小石がバラバラ落ちてくる



斜面が崩れはじめているおそれがあります。

山鳴りがする



近くで土石流が出ているおそれがあります。

いつも、このような前ぶれがあるとは限りません。しかし、このようなことが起きていたら、土砂災害が間近に迫っていると考えられます。できるだけ早く安全な場所に避難してください。

☆転入者のご紹介☆

◆ 出張所長 今田 正行 ◆

《出身地》
山形県天童市

《ひとこと》
銅山川砂防出張所管内地域の安全・安心確保のため力を尽くしますので宜しくをお願いします。

(前任の鈴木所長は、山形河川国道事務所に異動しました。)



河川の急な増水に注意してください!!

これから本格的に河川を利用するシーズンに入ります。川遊びや釣りなどで河川に立ち入る際は、局地的豪雨(いわゆるゲリラ豪雨)などにより急に増水して来ることもありますので、上流で雨が降っていないかどうかや周辺の天気予報をこまめに確認して、水難事故防止に努めてくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先

新庄河川事務所 銅山川砂防出張所
〒996-0212 最上郡大蔵村大字清水字堀川 2346
(TEL) 0233-75-2204
(FAX) 0233-75-3023
<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjiyou>

「銅山だより」に関するご意見や出張所の仕事に関する質問などをお待ちしています。お気軽にご連絡下さい!

豊牧地すべり資料館からのお知らせ

冬期閉館していました「豊牧地すべり資料館」が4月末に開館しました。地すべりのしくみや対策事業のパネルなどを展示しています。防災や地域学習にご利用ください! (^-^)

CC-POP